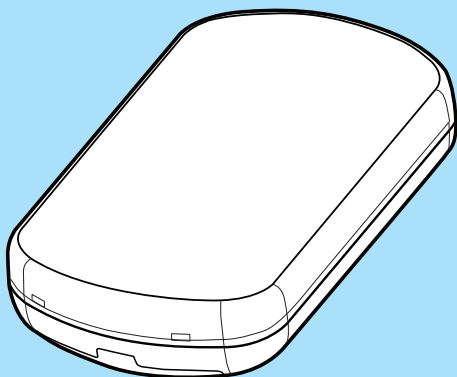




設定解説書



株式会社スマート・ソリューション・テクノロジー

本書中のマーク説明



本機器をお使いいただくうえで重要な事項を記載しています。

MEMO

操作の参考となる情報や、補足説明を記載しています。

■商標などについてのお知らせ

「ピットタッチ」「ピットタッチ・スリム」「ピットタッチ・ミニ」および PitTouch ロゴは、株式会社スマート・ソリューション・テクノロジーの登録商標です。

「ピットタッチ・ミニ Sx」は、株式会社スマート・ソリューション・テクノロジーの商標です。

「スマート・サウンド・タッチ」「Smart Sound Touch」「SSTouch」およびスマート・サウンド・タッチのロゴは、株式会社スマート・ソリューション・テクノロジーの商標または登録商標です。

「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。

「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ」「トルカ」「i アプリ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

「docomo」「NTT ドコモ」は日本電信電話株式会社の登録商標です。

「au」「au ケータイクーポン」は、KDDI 株式会社の登録商標です。

「SoftBank」は、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他の商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中に™マーク、® マークは明記していません。

もくじ

はじめに	4
設定解説書について	4
用語について	5
特長	7
第1章 各機能について	8
第2章 本機器の設定	14
2-1 設定ツールについて	14
2-2 設定ケーブルについて	17
第3章 ビットタッチ・ミニ スリム共通設定ツール	18
3-1 起動／メイン画面について	18
3-2 かんたん設定画面について	22
3-3 詳細設定画面について	26
3-3-1 基本設定タブ	29
3-3-2 おサイフケータイスマートフォン設定タブ	38
3-3-3 NFC スマートフォン設定タブ	40
3-3-4 本体設定タブ	42
3-3-4-1 ランプ画面	43
3-3-4-2 ユーザ設定ランプ画面	45
3-3-4-3 音声画面	46
3-3-5 タブ共通	49
3-4 オプション画面について	51
3-5 メインテナンス情報の保存画面について	52
3-6 ファームウェアの更新画面について	54
3-7 時刻合わせ画面について	57
付録	58
トラブルシュート	58
サポートについて	62

はじめに

設定解説書について

- 本書は「ピットタッチ・ミニ Sx」の設定解説書です。
- 「ピットタッチ・ミニ」または「ピットタッチ・ミニ S」は、「ピットタッチ・ミニ／ミニ S 設定解説書」をご覧ください。
- ピットタッチ・ミニとピットタッチ・ミニ S、ピットタッチ・ミニ Sx の見分け方は、[〈P.58 トラブルシュート〉](#)を参照してください。

本書は、ピットタッチ・ミニ Sx の販売代理店および販売業者、設置業者が設定の更新およびファームウェアの更新作業などを行う際の手順について説明しています。

本体の名称や仕様は本機器に付属の「ピットタッチ・ミニ Sx 取扱説明書」をご覧ください。

用語について

本書で扱う用語について解説します。

■ NFC

NFC (Near Field Communication) とは、近距離の無線通信の国際規格です。
本機器は、NFC スマートフォン [〈P.5〉](#) にブラウザ起動を実行できます。

■スマート・サウンド・タッチ

SSTouch (Smart Sound Touch、以下 SSTouch) とは、FeliCa や NFC を搭載していないスマートフォンを SSTouch 対応のリーダーにタッチすることで、いろいろな情報を音声に乗せて通知する機能です。

詳細については、当社ホームページをご覧ください。当社サポートまたは営業担当へお問い合わせください。

■機能実行

本機器へ携帯電話をかざした後、「ブラウザ起動」「トルカ配布」「メーラ起動」「アプリ起動」のいずれかを行うことを機能実行と呼びます。

■本機器へかざす携帯電話について

●おサイフケータイ

非接触式 IC カード技術「FeliCa」を内蔵した NTT ドコモ、au、SoftBank の携帯電話（スマートフォンを除く）のことです。

携帯電話を本機器にかざすだけで、FeliCa の機能を実行できます。

携帯電話の本体に「FeliCa」マークがついています。

●おサイフケータイスマートフォン

非接触式 IC カード技術「FeliCa」を内蔵した NTT ドコモ、au、SoftBank のスマートフォンのことです。

携帯電話を本機器にかざすだけで、FeliCa の機能を実行できます。

携帯電話の本体に「FeliCa」マークがついています。

● NFC スマートフォン

NFC 機能が搭載されたスマートフォンのことです。

スマートフォンの画面を表示した状態で本機器にかざすと、ブラウザ起動を実行できます。

●非接触 IC が搭載されていないスマートフォン

FeliCa 機能も NFC 機能も搭載されていないスマートフォンのことです。

非接触 IC が搭載されていないスマートフォンでも、専用のアプリケーションをスマートフォンにインストールすることで、本機器の SSTouch 機能により情報を配信することが可能です。〈P.5〉

MEMO

本機器の対応機種の詳細については、当社ホームページをご覧ください。

特長

ピットタッチ・ミニ Sx は FeliCa/NFC 対応の非接触 IC カードリーダー／ライターです。本機器に付属の AC アダプタまたは単 4 形乾電池 3 本で動作します。以下のような特長があります。

●ブラウザ起動による情報／広告配信

おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォン、NFC スマートフォンをかざしてもらうことで、お店のホームページへのアクセスを促し、会員登録などお客様とのコミュニケーションツールとしてご利用いただけます。〈P.9〉

●非接触 IC を搭載していないスマートフォンへの SSTouch

非接触 IC を搭載していないスマートフォンでも、SSTouch アプリケーションをインストールし、起動して本機器にかざすことで、お店のホームページへのアクセスを促し、会員登録などお客様とのコミュニケーションツールとしてご利用いただけます。〈P.13〉

●トルカ／ au ケータイクーポンによるクーポン券の配布

おサイフケータイまたはおサイフケータイスマートフォンに対して、トルカ（NTT ドコモ）、au ケータイクーポン（au）に対応しており、クーポン券の配布を行うことができます。〈P.10〉

●メール起動によるメール送信の促進

おサイフケータイまたはおサイフケータイスマートフォンに対して、au、SoftBank のおサイフケータイでメール起動させることができます。空メール送信を簡単に行うことができ、メール会員登録などにご利用いただけます。〈P.11〉

●アプリケーション起動による専用アプリの起動

おサイフケータイまたはおサイフケータイスマートフォンに対して、おサイフケータイを本機器にかざすことで、おサイフケータイに搭載のアプリケーションを起動できます。例えば、クーポンを利用するためのアプリケーションを自動的に起動できます。〈P.12〉

第 1 章 各機能について

■かざす端末に応じた設定

本機器は、かざす端末と設定に応じて次の機能を実行できます。

端末	実行できる機能	参照先
おサイフケータイ	ブラウザ機能	[3-3-1 基本設定タブ]の「▼ブラウザ起動」(P.31) など
	トルカ配布	[3-3-1 基本設定タブ]の「▼トルカ配布」(P.32) など
	メーラ起動	[3-3-1 基本設定タブ]の「▼メーラ起動」(P.34) など
	アプリケーション起動	[3-3-1 基本設定タブ]の「▼アプリケーション起動」(P.36) など
おサイフケータイ スマートフォン	ブラウザ起動	[3-3-2 おサイフケータイスマートフォン設定タブ] (P.38)
	トルカ配布	
	メーラ起動	
	アプリケーション起動	
	SSTouch	
NFC スマートフォン	ブラウザ起動	[3-3-3 NFC スマートフォン設定タブ] (P.40)
	SSTouch	
非接触 IC が搭載されていないスマートフォン	SSTouch	[■ SSTouch] (P.13)

■電源種別ごとにランプ／音声の設定が可能

電池利用時と AC アダプタ利用時でランプ／音声を別々に設定できます。

MEMO

- 以下のように設定を工夫することで、電池を長持ちさせることができます。
- ・再生時間が短い音声を設定する
 - ・点灯時間が短いランプ点滅パターンを設定する

■ブラウザ起動

本機器におサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォン、NFC スマートフォンをかざすと、ブラウザを起動することができます。

例えば、お店のホームページに簡単に誘導することができます。

- ※ ホームページは別途ご用意ください。
- ※ おサイフケータイが au ケータイクーポン対応の場合、au ケータイクーポンを配布します。
- ※ au ケータイクーポンに関するサポートはできません。au ケータイクーポンについては、KDDI の技術情報をご覧ください。<P.59 >

1. 来店したお客様に、おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォン、NFC スマートフォンを本機器にかざしてもらいます。



MEMO

おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォン、NFCスマートフォンの電源がONになっていること、アプリやブラウザ、メールなどが起動していないことを最初に確認してください。

おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンの場合は、端末のFeliCaマークを本機器のFeliCa読み取り部に当て、音が鳴るまで(※)かざし続けてください。

NFCスマートフォンの場合は、NFCスマートフォンのNFC機能が有効になっていることを最初に確認し、スリープを解除して本機器のFeliCa読み取り部に当て、音が鳴るまで(※)かざし続けてください。

※ DIPスイッチの状態や設定によっては音が鳴りません。

2. 来店したお客様のおサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォン、NFC スマートフォンで、ブラウザが起動し、指定したホームページを表示します。



MEMO

スマートフォンの設定や環境によっては、アプリケーションの選択画面やICタグリーダーアプリケーションが起動することがあります。



「ブラウザ起動」の設定が必要です。「3-2 かんたん設定画面について」の「▼ブラウザ起動」<P.23 > または「3-3-1 基本設定タブ」の「▼ブラウザ起動」<P.31 > を参照してください。

NFC スマートフォンの場合は、「3-3-3 NFC スマートフォン設定タブ」の「▼ブラウザ起動」<P.31 > を参照してください。

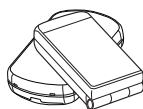
■トルカ配布

おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンがNTTドコモの場合に本機器におサイフケータイをかざすと、「トルカ配布」ができます。トルカを配布すると、例えば、お店のお得な情報をおサイフケータイに送ることができます。

※ トルカ詳細のデータとそのURLはおお客様ご自身でご用意ください。

※ トルカに関するサポートはできません。トルカについては、NTTドコモの技術情報をご覧ください。
[〈P.59〉](#)

1. 来店したお客様に、おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンを本機器にかざしてもらいます。



MEMO

おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンの電源がONになっていること、アプリやブラウザ、メールなどが起動していないことを最初に確認してください。

おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンのFeliCaマークを、本機器のFeliCa読み取り部に当て、音が鳴るまでかざし続けてください。

※ DIPスイッチの状態や設定によっては音が鳴りません。

2. 来店したお客様のおサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンに、トルカを配布します。



キャリア	対応機能	動作
NTTドコモ	トルカ2.1対応おサイフケータイ	トルカ2.1配布
	トルカ2.0対応おサイフケータイ	トルカ2.0配布
	トルカ1.0対応おサイフケータイ	トルカ1.0配布
	上記以外のおサイフケータイ	何も動作しない（※）

※ ビットタッチ・ミニSxは、成功音を鳴らします。

※ DIPスイッチの状態や設定によっては音が鳴りません。



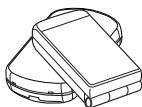
「トルカ」の設定が必要です。[「3-3-1 基本設定タブ」](#)の「▼トルカ配布」[〈P.32〉](#)を参照してください。

■メーラ起動

おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンが au/SoftBank の場合に本機器におサイフケータイをかざすと、「メーラ起動」ができます。メーラ起動すると、メールを簡単に送ってもらうことができます。例えば、メール会員の登録メールアドレスにメールを送り、お客様に会員登録の手続きをしてもらいたいときに便利です。

※ メールアドレス・メールを受信するサーバ等は、別途、ご用意ください。

1. 来店したお客様に、おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンを本機器にかざしてもらいます。



MEMO

おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンの電源がONIになっていること、アプリやブラウザ、メーラなどが起動していないことを最初に確認してください。

おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンのFeliCaマークを、本機器のFeliCa読み取り部に当て、音が鳴るまでかざし続けてください。

※ DIPスイッチの状態や設定によっては音が鳴りません。

2. 来店したお客様のおサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンで、メーラが起動します。



MEMO

スマートフォンの設定や環境によっては、アプリケーションの選択画面やICタグリーダーアプリケーションが起動することがあります。



「メーラ起動」の設定が必要です。[\[3-3-1 基本設定タブ\]](#)の「[▼メーラ起動](#)」[\(P.34\)](#)を参照してください。

■アプリケーション起動

本機器におサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンをかざすと、アプリケーションを起動することができます。

- ※ アプリケーションはお客様ご自身でご用意ください。
- ※ 事前にお客様のおサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンにアプリケーションがインストールされている必要があります。



「アプリケーション起動」の設定が必要です。「[3-3-1 基本設定タブ](#)」の「[▼ アプリケーション起動](#)」〈P.36〉を参照してください。

■ SSTouch

SSTouch アプリケーションを起動した、おサイフケータイスマートフォン（※ 1）／NFC スマートフォン（※ 2）／非接触 IC が搭載されていないスマートフォンを本機器にかざすと、SSTouch 音声を再生します。非接触 IC が搭載されていないスマートフォンで起動した SSTouch アプリケーションがその音声を読み取ることで、様々なサービスを実行できます。

例えば、お店のホームページに誘導することができます。

1. お客様の端末に SSTouch アプリケーション（※ 3）をインストールしてもらいます。
2. お客様の端末で SSTouch アプリケーションを起動し、本機器にかざしてもらいます。
3. 本機器が「ジリリ」という音声を再生し、それを SSTouch アプリケーションが読み取ってサーバへ通信することで、様々なサービスを実行できます。

※ 1 おサイフケータイスマートフォン設定タブの [おサイフケータイスマートフォン検出動作] の設定を「SSTouch する」にする必要があります。<P.38 >

※ 2 NFC スマートフォン設定タブの [NFC スマートフォン検出動作] の設定を「SSTouch する」にする必要があります。<P.40 >

※ 3 SSTouch アプリケーションの詳細は当社ホームページをご覧ください。

第2章 本機器の設定

2-1 設定ツールについて

■設定ツールを使うには

ピットタッチ・ミニ スリム共通設定ツール（以降、「設定ツール」）を用いてピットタッチ・ミニ Sx に設定を行うには、パソコンと本機器を接続するためのピットタッチ・ミニ設定ケーブルが必要です。ケーブルの入手方法については販売元にお問い合わせください。

動作確認済み OS について

設定ツールは、Windows 10 Pro（64 ビット版）で動作確認をしています。

■設定ツールでできること

設定ツールは以下のことができます。

●ブラウザ起動の設定をかんたんに行いたい

ブラウザ起動設定と、かんたんな音声・ランプ設定を行うことができます。

➡ [「3-2 かんたん設定画面について」〈P.22〉](#)

●詳細に設定を変更したい

すべての設定を変更することができます。

➡ [「3-3 詳細設定画面について」〈P.26〉](#)

設定内容を設定ファイルとしてパソコンに保存することができます。

➡ [「3-3-5 タブ共通」の「▼ファイルに保存」〈P.49〉](#)

●設定ファイルを利用したい

保存した設定ファイルを利用して設定を変更することができます。

➡ [「3-1 起動／メイン画面について」の「▼ファイル」〈P.19〉](#)

■その他設定ツールでできること

●本機器から取り出したメンテナンス情報をパソコンへ保存

➡ [「3-5 メンテナンス情報の保存画面について」〈P.52〉](#)

●ファームウェアの更新

➡ [「3-6 ファームウェアの更新画面について」〈P.54〉](#)

●パソコンの時刻に合わせる

➡ [「3-7 時刻合わせ画面について」〈P.57〉](#)

■設定の手順

1. ピットタッチ・ミニ設定ケーブル（以降、「設定ケーブル」）を用意します。〈P.17〉
設定ケーブルのドライバをインストールするまで、設定ケーブルをパソコンに接続しないでください。



必ず専用の設定ケーブルをお使いください。別のケーブルを使用すると、故障の原因になります。

2. パソコンに設定ケーブルのドライバをインストールします。
ドライバは当社ホームページからダウンロードできます。
ドライバのインストール方法については、ドライバに付属のドキュメントを参照してください。
- 3 「設定ツール」をインストールします。〈P.15〉
4. 本機器とパソコンを、設定ケーブルで接続します。
5. パソコン上の「設定ツール」を起動します。〈P.18〉
6. 「設定ツールでできること」の各種操作を行います。操作方法は「第3章 ピットタッチ・ミニ スリム共通設定ツール」〈P.18〉を参照してください。

■設定ツールのインストール方法

1. 設定ツールのインストーラ setup.exe を起動します。
2. ウィザードに従い、インストールします。

■設定ツールのアンインストール方法

1. コントロールパネルを開きます。
2. 「プログラムと機能」を開きます。
3. 現在インストールされているプログラムの一覧から「ピットタッチ・ミニ スリム共通設定ツール」を選択し、[アンインストール] ボタンを押します。
4. ウィザードに従い、アンインストールします。

2-2 設定ケーブルについて

■設定ケーブルの入手方法

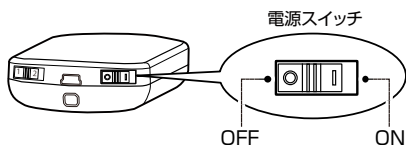
ピットタッチ・ミニ設定ケーブルの入手方法については販売元にお問い合わせください。

■設定ケーブルの接続方法

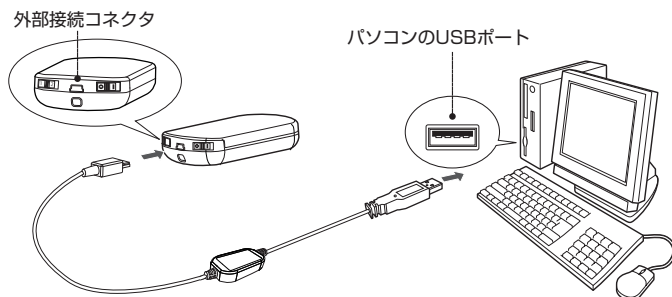
MEMO

設定ケーブルをパソコンに接続する前に、設定ケーブルのドライバをあらかじめインストールしてください。〈P.15〉

1. 本機器の電源スイッチを OFF にします。



2. 下図を参照して、コネクタ (大) をパソコンの USB ポートに接続します。コネクタ (小) を本機器の外部接続コネクタに接続します。



必ず専用の設定ケーブルをお使いください。別のケーブルを使用すると、故障の原因になります。

MEMO

本機器とパソコンの間に、バスパワー USB ハブを利用しないでください。

3. 本機器の電源スイッチを ON にします。
しばらくすると、起動音「ピロリロ」が鳴り、本機器が起動します。
※ DIP スイッチの状態によっては音が鳴りません。

第3章 ピットタッチ・ミニ スリム共通設定ツール

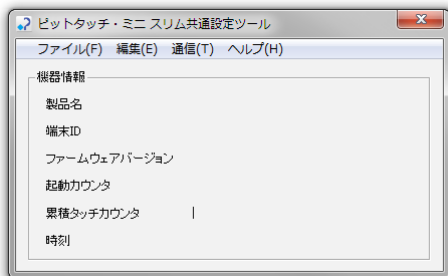
3-1 起動／メイン画面について

■起動

「スタートメニュー」から「すべてのプログラム」を選択し、「ピットタッチ・ミニ スリム共通設定ツール」を選択して起動します。

■メイン画面について

1. 起動するとメイン画面が開きます。



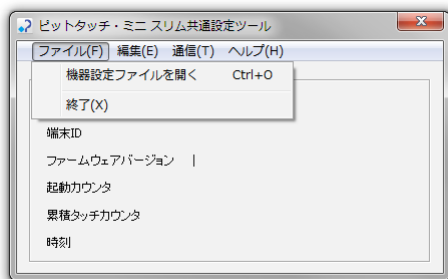
製品名	機器情報の読み込み後、本機器の型番が表示されます。
端末 ID	機器情報の読み込み後、本機器の端末 ID が表示されます。 端末 ID は本機器の本体銘板でも確認できます。〈取扱説明書 P.13〉
ファームウェアバージョン	機器情報の読み込み後、本機器のファームウェアバージョンが表示されます。
起動カウンタ	機器情報の読み込み後、本機器の累積起動回数が表示されます。
累積タッチカウンタ	機器情報の読み込み後、本機器の累積タッチ回数（※）が表示されます。 ※ 本機器が機能実行および SSTouch 音再生を行った累積回数です。
時刻	機器情報の読み込み後、本機器の時刻が表示されます。

MEMO

型番はミニ、ミニ S、ミニ Sx ですべて「BFR-250」になります。
端末を判別する場合は、ファームウェアバージョンをご確認ください。
ミニは、先頭文字が「1」です。例) 1.xx
ミニ S は、先頭文字が「3」です。例) 3.xx
ミニ Sx は、先頭文字が「4」です。例) 4.xx

▼ファイル

[ファイル] メニューを選択します。

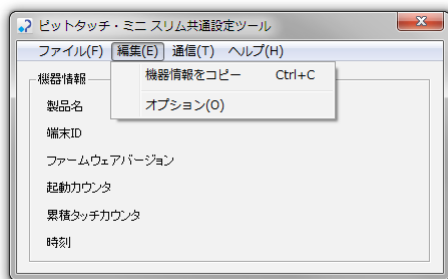


機器設定ファイルを開く パソコンに保存している設定ファイルを開きます。設定ファイル選択ダイアログから設定ファイルを選択すると、詳細設定画面が開きます。複数の設定ファイルを同時に開くことができません。〈P.27〉

終了 設定ツールを終了します。

▼編集

[編集] メニューを選択します。

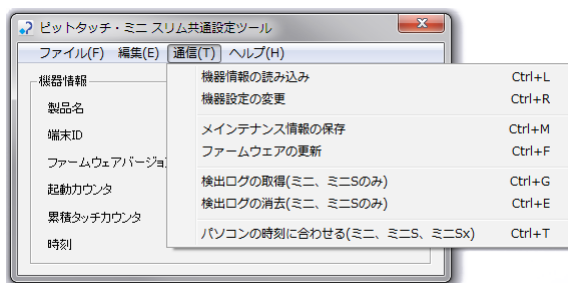


機器情報をコピー メイン画面に表示されている機器情報をクリップボードにコピーします。

オプション オプション画面を開きます。〈P.51〉

▼通信

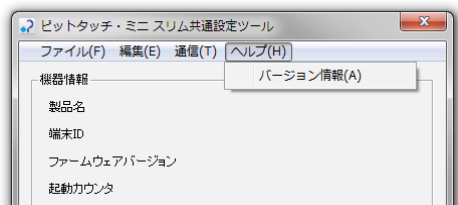
[通信] メニューを選択します。



機器情報の読み込み	機器の固有情報を読み込みます。読み込んだ情報は、メイン画面に表示されます。〈P.18〉
機器設定の変更	機器設定の変更を行います。設定方法選択画面を開きます。かんたん設定と詳細設定のどちらかを選択できます。
メンテナンス情報の保存	機器の固有情報、設定情報、ログをファイルに保存します。〈P.52〉
ファームウェアの更新	ファームウェアの更新を行います。ウィザード形式のファームウェア更新画面を開きます。〈P.54〉
検出ログの取得	本機器では検出ログの取得はできません。
検出ログの消去	本機器では検出ログの消去はできません。
パソコンの時刻に合わせる	本機器の時刻をパソコンの時刻に合わせます。〈P.57〉

▼ヘルプ

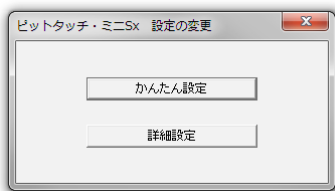
[ヘルプ] メニューを選択します。



バージョン情報	設定ツールのバージョン情報を表示します。
---------	----------------------

■設定方法選択画面について

1. [通信] メニューから [機器設定の変更] を選択すると設定方法選択画面が開きます。



かんたん設定	かんたん設定画面を開きます。< P.22 >
詳細設定	詳細設定画面を開きます。< P.26 >

3-2 かんたん設定画面について

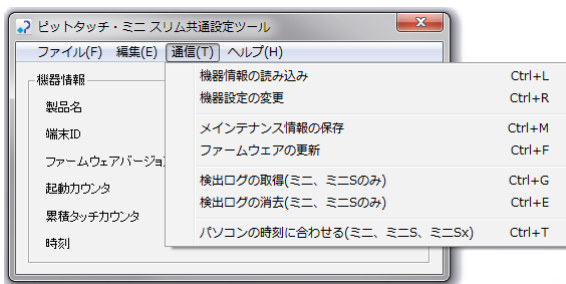
かんたん設定画面では、機能実行（ブラウザ起動）設定と音声・ランプ設定ができます。音声・ランプ設定はいくつかのパターンから選択できます。より詳細な設定を行う場合は、詳細設定をご利用ください。〈P.26〉

MEMO

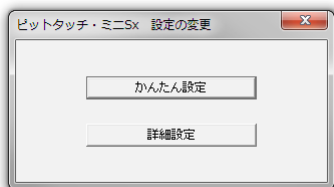
- ・ ブラウザ起動の URL とメッセージを変更することができます（おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォン、NFC スマートフォンはすべて同じ設定となります）。
- ・ キャリアによらずブラウザ起動を行う設定になります。
- ・ ブラウザ起動時の URL 末尾にクエリを付加しません。

■設定方法

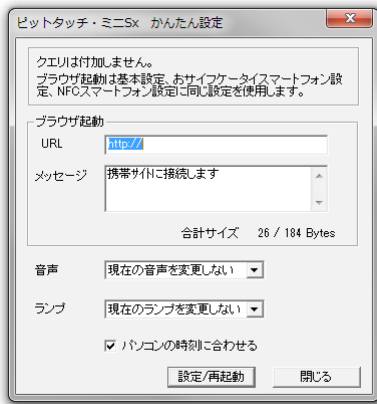
1. メイン画面の [通信] メニューから [機器設定の変更] を選択します。



2. 設定方法選択画面が開きます。[かんたん設定] を選択します。



3. かんたん設定画面が開きます。



▼ブラウザ起動

URL	「ブラウザ起動」時におサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォン、NFCスマートフォンに渡される URL を入力します。(最大 184 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ>
メッセージ	「ブラウザ起動」時におサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォンに表示するメッセージを入力します。(最大 183 バイト) 設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ> ※ NTT ドコモの携帯電話、スマートフォンおよび NFC スマートフォンには、メッセージが表示されません。

MEMO

かんたん設定では、本機器から設定を読み込みません。

MEMO

au ケータイクーポンの場合は以下のように設定します。
クーポン情報のタイトル：メッセージの冒頭 40 バイトまたは改行まで
クーポン情報の内容：メッセージの 41 バイト以降もしくは改行以降
クーポンコンテンツの URL：URL
※ au ケータイクーポンに関するサポートはできません。<P.59 トラブルシューティング>

▼音声

音声

本機器の音声について、「現在の音声を変更しない」「標準音声を鳴らす」「音声を鳴らさない」から選択します。

「標準音声を鳴らす」を選択すると、現在設定されている音声を削除したうえで（※）、音声を以下の様に設定します。

成功音	ピロリン
失敗音	ジャン
SSTouch 完了音	シャララン

「音声を鳴らさない」を選択すると、成功音、失敗音、SSTouch 完了音のすべての音声を削除します（※）。

※ 現在設定されている音声は元に戻すことができません。ご確認のうえ設定してください。

▼ランプ

ランプ

本機器のランプについて、「現在のランプを変更しない」「ブルーパターン」「グリーンパターン」「レインボーパターン」「ランプを光らせない」の中から選択します。

	待機	成功	失敗
ブルーパターン	青で点滅	青で点灯	赤で点滅
グリーンパターン	緑で点滅	緑で点灯	
レインボーパターン	赤→黄→緑→水色→青 →紫の順にゆっくり点灯	赤→黄→緑→水色→青 →紫の順にはやく点灯	

電池利用時はインジケータランプのみが点滅します。ACアダプタ利用時はすべてのランプが点滅します。

MEMO

かんたん設定では、現在設定されている上記以外の設定は変更しません。

▼パソコンの時刻に合わせる

パソコンの時刻に合わせる 設定の書き込みを行う際に本機器の時刻をパソコンの時刻に合わせるすることができます。時刻合わせを行わない場合は、[パソコンの時刻に合わせる] のチェックを外してください。

▼設定／再起動

1. 設定した情報を機器に書き込むには、[設定／再起動] ボタンを押します。



設定の書き込み中は、すべてのランプが緑で点滅します。この間は、絶対に本機器の電源を OFF にしたり、専用ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。

2. 書き込みが完了すると、本機器が再起動します。
3. 再起動後に設定完了ダイアログが表示されます。

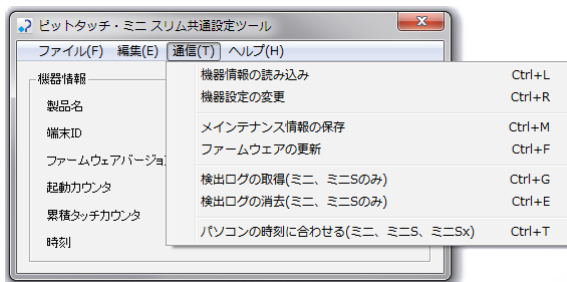
3-3 詳細設定画面について

詳細設定画面では、全設定の変更、ファイル保存、機器への書き込みができます。

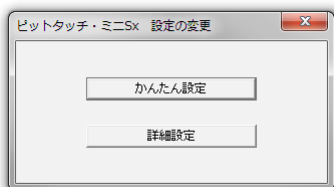
- ・ 機器から設定を読み込み、設定を変更する [〈P.26〉](#)
- ・ パソコンに保存している設定ファイルを開き、設定を変更する [〈P.27〉](#)

■機器から設定を読み込み、設定を変更する

1. メイン画面の [通信] メニューから [機器設定の変更] を選択します。



2. 設定方法選択画面が開きます。[詳細設定] を選択します。



3. 本機器から設定を読み込みます。

MEMO

音声設定は読み込みません。詳しくは「[3-3-4-3 音声画面](#)」[〈P.46〉](#)を参照してください。

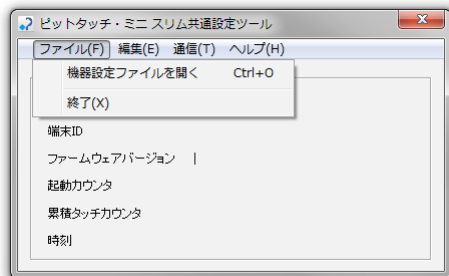
4. 詳細設定画面が開きます。



5. 設定を変更します。

■ パソコンに保存している設定ファイルを開き、設定を変更する

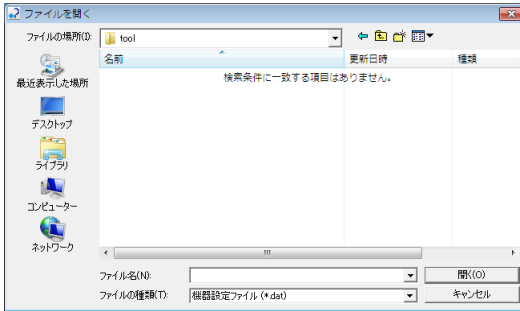
1. メイン画面の [ファイル] メニューから [機器設定ファイルを開く] を選択します。



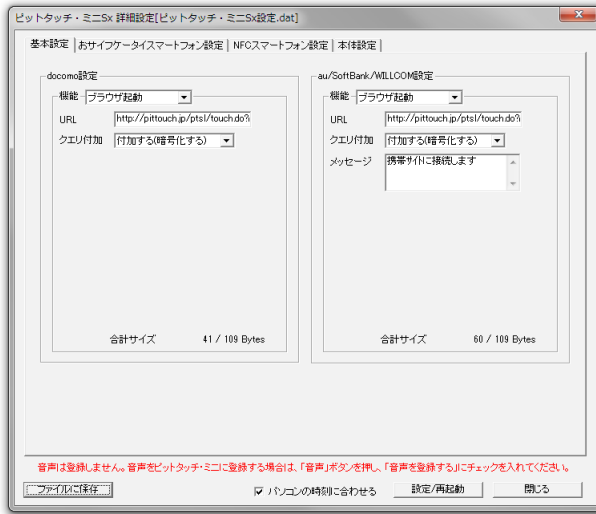
MEMO

詳細設定画面は複数同時に開くことができるので、設定の比較などが容易です。

2. 「ファイル選択ダイアログ」が開きます。
適当なファイル名を指定して「開く」ボタンを押します。



3. 詳細設定画面が開きます。



4. 設定を変更します。

3-3-1 基本設定タブ

おサイフケータイへ実行する機能の設定を行います。

MEMO

おサイフケータイスマートフォン設定タブで「基本設定を使用する」を選択した場合、基本設定タブで設定された機能をおサイフケータイスマートフォンにも実行します。
(P.38)

MEMO

NFC スマートフォンへの設定は、NFC スマートフォン設定タブで行ってください。
(P.40)

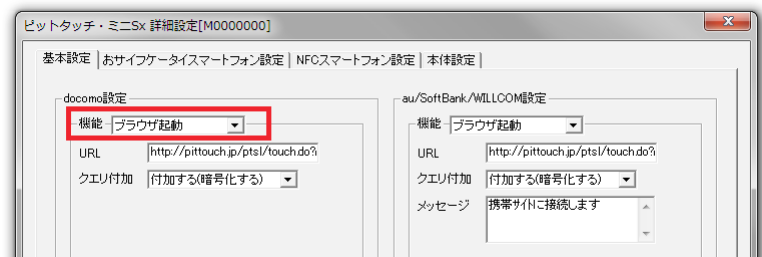
■設定方法

1. 詳細設定で基本設定タブを選択します。



▼ docomo 設定－機能

プルダウンメニューから機能を選択します。



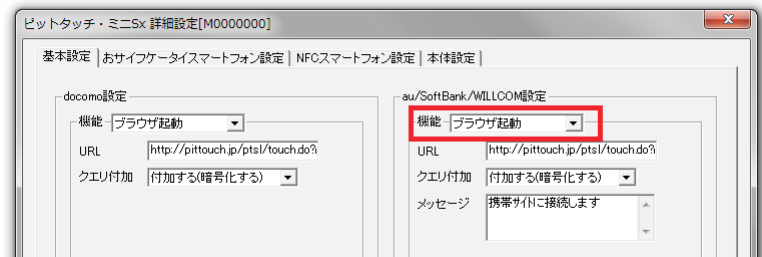
ブラウザ起動	ブラウザ起動を行います。
--------	--------------

トルカ配布	トルカを配布します。
-------	------------

アプリケーション起動	アプリケーション起動を行います。
------------	------------------

選択した機能によって [ブラウザ起動] [トルカ配布] [アプリケーション起動] の設定項目が表示されます。

▼ au/SoftBank/WILLCOM 設定－機能



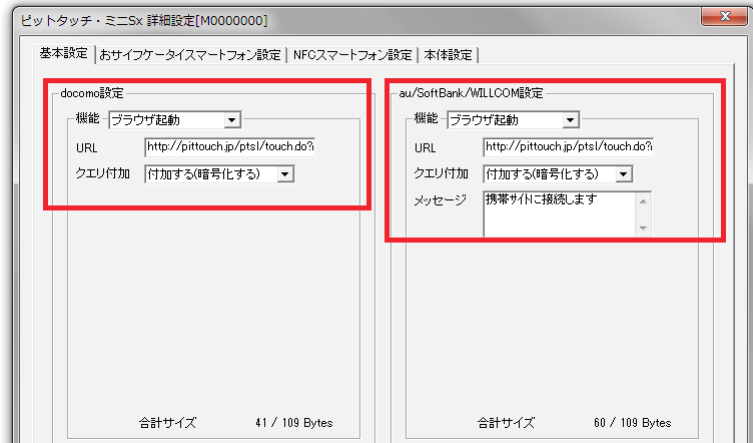
ブラウザ起動	ブラウザ起動を行います。
--------	--------------

メーラ起動	メーラ起動を行います。
-------	-------------

アプリケーション起動	アプリケーション起動を行います。
------------	------------------

選択した機能によって [ブラウザ起動] [メーラ起動] [アプリケーション起動] の設定項目が表示されます。

▼ブラウザ起動



URL

「ブラウザ起動」時におサイフケータイに渡される URL を入力します。(最大 184 バイト)
設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ>

MEMO

「クエリ付加」を「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗号化する)」とした場合は、URL の末尾文字は「?」「&」である必要があります。<P.59 トラブルシュート>

クエリ付加

URL に付加するクエリについて、「付加しない」「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗号化する)」から選択します。「付加する」を選択すると、端末 ID、FeliCaID、累積タッチカウンタ (※) が自動的に付加されます。「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗号化する)」を選択する場合には、URL の末尾を「?」「&」にする必要があります。

※ 本機器に FeliCa、NFC スマートフォンをかざした累積回数です。



暗号化クエリを付加する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。<P.57>
また、「本体設定」の「時刻チェック機能」で、「時刻チェックを行う」にチェックを入れてください。<P.42>

メッセージ

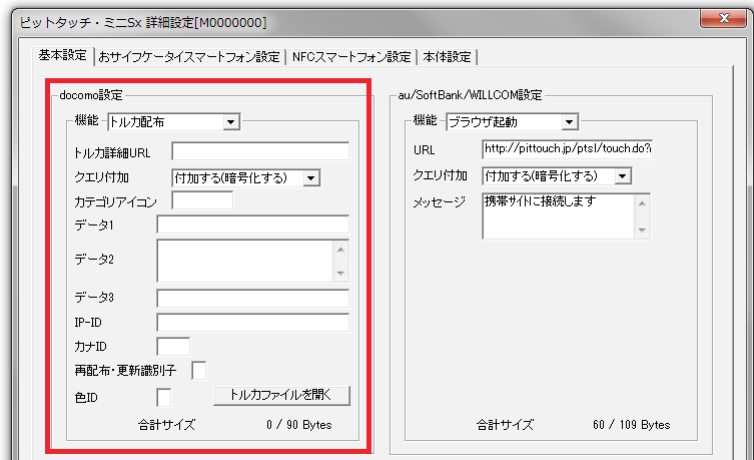
「ブラウザ起動」時におサイフケータイに表示するメッセージを入力します。(最大 183 バイト)
設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ>
docomo 設定の場合はメッセージの入力はできません。

※ おサイフケータイの機種によっては、メッセージが表示されない場合があります。

MEMO

au ケータイクーポンの場合は以下のように設定します。
クーポン情報のタイトル：メッセージの冒頭 40 バイトまたは改行まで
クーポン情報の内容：メッセージの 41 バイト以降または改行以降
クーポンコンテンツの URL：URL
※ au ケータイクーポンに関するサポートはできません。〈P.59 トラブルシュー
ト〉

▼トルカ配布



トルカ詳細 URL

トルカ詳細 URL を入力します。(最大 165 バイト)
設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉

MEMO

「クエリ付加」を「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗号化する)」とした場合は、URL の末尾文字は「?」「&」である必要があります。〈P.59 トラブルシュー
ト〉

クエリ付加

トルカ詳細 URL に付加するクエリについて、「付加しない」「付加する（暗号化しない）」「付加する（暗号化する）」から選択します。「付加する」を選択すると、端末 ID、FeliCaID、累積タッチカウンタ（※）が自動的に付加されます。「付加する（暗号化しない）」「付加する（暗号化する）」を選択する場合には、URL の末尾を「?」「&」にする必要があります。

※ 本機器に FeliCa、NFC スマートフォンをかざした累積回数です。



暗号化クエリを付加する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。〈P.57〉
また、「本体設定」の「時刻チェック機能」で、「時刻チェックを行う」にチェックを入れてください。〈P.42〉

カテゴリアイコン

トルカで表示するアイコンの ID を入力します。(4 バイト)

データ 1

トルカで使用する店名、社名などの情報を入力します。
(最大 40 バイト)

設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉

データ 2

トルカで使用する概要説明などの情報を入力します。
(最大 100 バイト)

設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉

データ 3

トルカで使用する所在地などの情報を入力します。
(最大 20 バイト)

設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉

IP-ID

トルカを識別するための ID を入力します。トルカ 2.0/2.1 配布時に利用します。(最大 30 バイト)

設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉

カナ ID

トルカのソートに用いる情報を全角カタカナ 2 文字で入力します。トルカ 2.0/2.1 配布時に利用します。(4 バイト)
未入力の場合は「アア」を設定します。

再配布・更新識別子

トルカの再配布や更新を制御するための情報を入力します。トルカ 2.0/2.1 配布時に利用します。(1 バイト)

未入力の場合は「4」を設定します。

色 ID

トルカの背景画像の色を指定します。トルカ 2.0/2.1 配布時に利用します。(1 バイト)

未入力の場合は「1」を設定します。

トルカファイルを開く

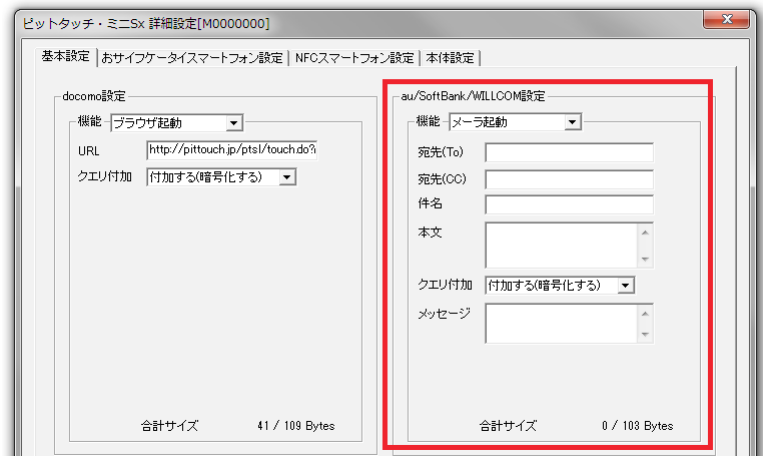
[トルカファイルを開く] ボタンを押すとパソコンに保存しているトルカファイルを読み込みます。

※トルカ（詳細）ファイルは読み込めません。

MEMO

トルカ詳細のデータとその URL はお客様ご自身でご用意ください。
トルカに関するサポートはできません。トルカについては、NTT ドコモの技術情報をご覧ください。〈P.59〉

▼メーラ起動



- 宛先 (To)** メールの宛先メールアドレスを入力します。(最大 40 バイト)
複数のメールアドレスを登録できます。その場合は「,」で区切って入力します。設定可能な文字数には制限があります。
[\(P.37 合計サイズ\)](#)
- 宛先 (CC)** メールの宛先メールアドレス (CC) を入力します。(最大 40 バイト)
複数のメールアドレスを登録できます。その場合は「,」で区切って入力します。設定可能な文字数には制限があります。
[\(P.37 合計サイズ\)](#)
- 件名** メールの件名を入力します。(最大 40 バイト)
設定可能な文字数には制限があります。[\(P.37 合計サイズ\)](#)
- 本文** メールの本文を入力します。(最大 98 バイト)
設定可能な文字数には制限があります。[\(P.37 合計サイズ\)](#)
- クエリ付加** 本文に付加するクエリについて、「付加しない」「付加する(暗号化しない)」「付加する(暗号化する)」から選択します。
「付加する」を選択すると、端末 ID、FeliCaID、累積タッチカウンタ(※)が自動的に付加されます。

※ 本機器に FeliCa、NFC スマートフォンをかざした累積回数です。



重要

暗号化クエリを付加する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。[\(P.57\)](#)
また、「本体設定」の「時刻チェック機能」で、「時刻チェックを行う」にチェックを入れてください。[\(P.42\)](#)

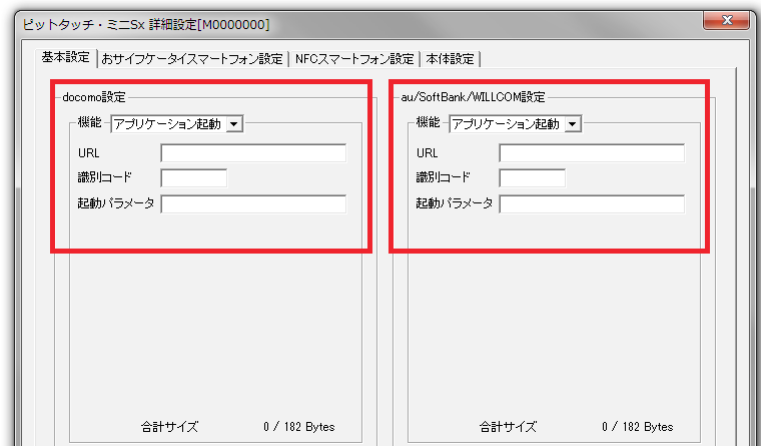
.....
メッセージ

メーラ起動時におサイフケータイに表示するメッセージを入力
します。(最大 32 バイト)

設定可能な文字数には制限があります。〈P.37 合計サイズ〉

※ おサイフケータイの機種によっては、メッセージが表示されない
場合があります。

▼ アプリケーション起動



URL	アプリケーションのURLを入力します。(最大181バイト) 設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ>
識別コード	アプリケーションの識別コードを入力します。(最大6バイト) 設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ>
起動パラメータ	アプリケーション起動時に渡されるパラメータを入力します。 (最大181バイト) 設定可能な文字数には制限があります。<P.37 合計サイズ>

※ URL、識別コード、起動パラメータについては、アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

▼合計サイズ

合計サイズ（バイト）は下記の制限があります。

それぞれの入力時に合計サイズをチェックします。合計サイズが制限を超えると合計サイズ表示が赤字となり、機器への設定やファイルへの保存が行えません。

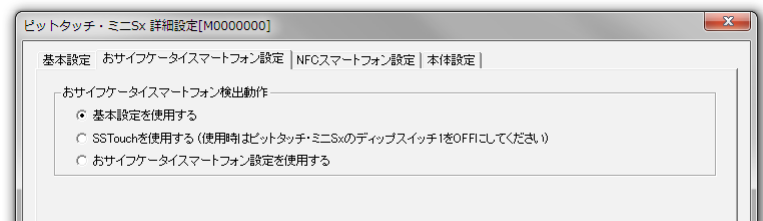
	クエリを 付加しない	クエリを付加する	
		クエリを暗号化 しない	クエリを暗号化 する
ブラウザ起動 (URL、メッセージ)	184	137	109
トルカ配布 (トルカ詳細 URL、データ 1、 データ 2、データ 3、IP-ID)	165	118	90
メーラ起動 (宛先メールアドレス、 CC メールアドレス、件名、 本文、メッセージ)	178	131	103
アプリケーション起動 (URL、識別コード、 起動パラメータ)	182	—	—

3-3-2 おサイフケータイスマートフォン設定タブ

おサイフケータイスマートフォンへ実行する機能の設定を行います。

■設定方法

1. 詳細設定画面でおサイフケータイスマートフォン設定タブを選択します。



▼おサイフケータイスマートフォン検出動作

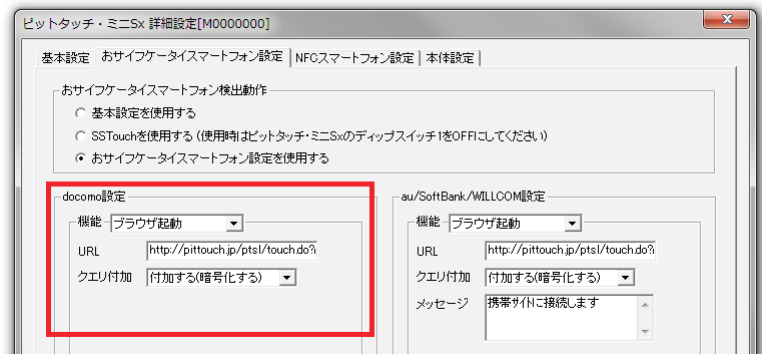
基本設定を使用する	基本設定タブで設定した機能をおサイフケータイスマートフォンにも実行します。
SSTouchを使用する	本機器におサイフケータイスマートフォンをかざすと、SSTouch 音声を再生します。
おサイフケータイスマートフォン設定を使用する	本機器がおサイフケータイスマートフォンを検出したときに実行する機能の設定を行います。

「おサイフケータイスマートフォン設定を使用する」を選択すると、設定項目が表示されます。

MEMO

おサイフケータイとおサイフケータイスマートフォンで別々の機能を実行したい場合は、「おサイフケータイスマートフォン設定を使用する」を選択し、設定を行ってください。

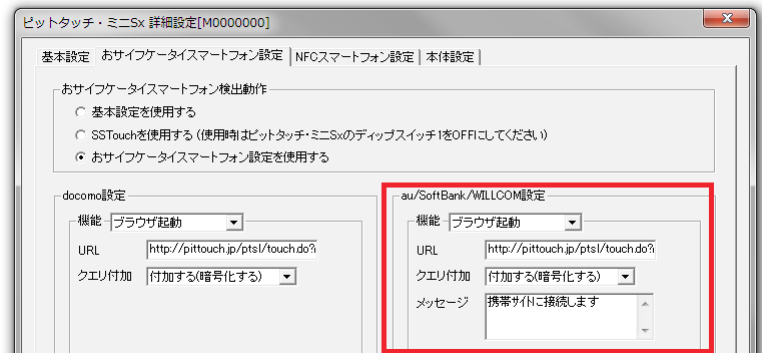
▼ docomo 設定



NTT ドコモのおサイフケータイスマートフォンを検出したときの動作を設定します。

設定できる内容は、基本設定タブの [docomo 設定] と同じです。〈P.30〉

▼ au/SoftBank/WILLCOM 設定



au/SoftBank のおサイフケータイスマートフォンを検出したときの動作を設定します。

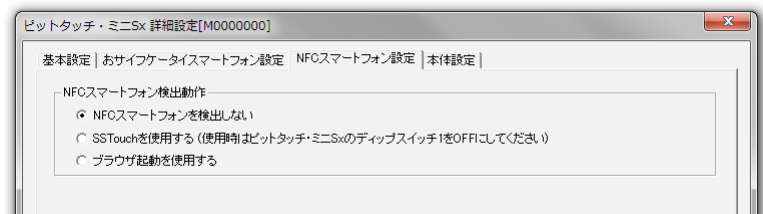
設定できる内容は、基本設定タブの [au/SoftBank/WILLCOM 設定] と同じです。〈P.30〉

3-3-3 NFC スマートフォン設定タブ

NFC スマートフォンへ実行する機能の設定を行います。

■ 設定方法

1. 詳細設定画面で NFC スマートフォン設定タブを選択します。



▼ NFC スマートフォン検出動作

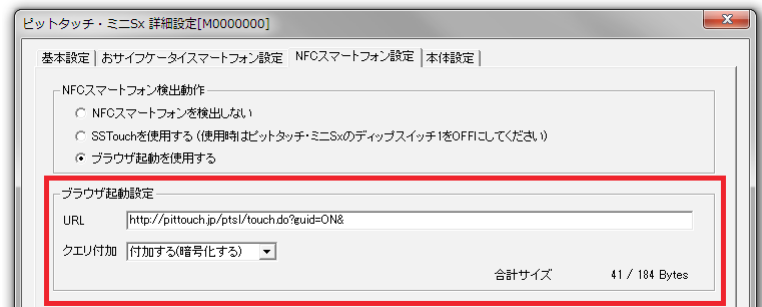
NFC スマートフォンを 本機器に NFC スマートフォンをかざしても検出しません。
検出しない

SSTouch を使用する 本機器に NFC スマートフォンをかざすと、SSTouch 音声を再生します

ブラウザ起動を使用する 本機器に NFC スマートフォンをかざすと、ブラウザ起動を行います。

「ブラウザ起動を使用する」を選択すると、設定項目が表示されます。

▼ブラウザ起動設定



URL NFC スマートフォンに渡される URL を入力します。(最大 184 バイト)

MEMO

「クエリ付加」を「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗号化する)」とした場合は、URL の末尾文字は「?」「&」である必要があります。[〈P.59 トラブルシュート〉](#)

MEMO

NFC スマートフォン設定では、「クエリ付加」の設定にかかわらず、URL の最大長が 184 バイトです。

クエリ付加

URL に付加するクエリについて、「付加しない」「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗号化する)」から選択します。「付加する」を選択すると、端末 ID、乱数値 (※ 1)、累積タッチカウンタ (※ 2) が自動的に付加されます。「付加する (暗号化しない)」「付加する (暗号化する)」を選択する場合には、URL の末尾を「?」「&」にする必要があります。

※ 1 NFC スマートフォンには携帯端末固有の ID はありません。そのため、おサイフケータイまたはおサイフケータイスマートフォンで「付加する」場合の「FeliCaID」の箇所は乱数値となります。

※ 2 本機器に FeliCa、NFC スマートフォンをかざした累積回数です。



暗号化クエリを付加する場合、定期的な時刻合わせが必要になります。[〈P.57〉](#)

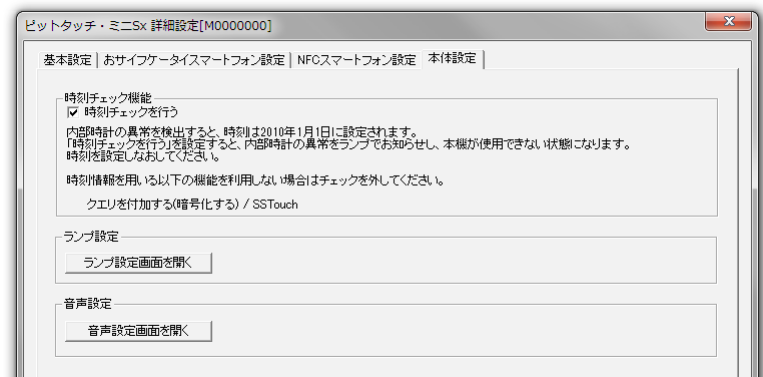
また、「本体設定」の「時刻チェック機能」で、「時刻チェックを行う」にチェックを入れてください。[〈P.42〉](#)

3-3-4 本体設定タブ

本体に関する設定を行います。

■設定方法

1. 詳細設定画面で本体設定タブを選択します。



▼時刻チェック機能

時刻チェックを行う

内部時計の異常を検出すると、時刻は2010年1月1日に設定されます。「時刻チェックを行う」を設定すると、内部時計の異常をランプでお知らせし、本機器が使用できない状態になります。[〈P.59 トラブルシュート〉](#)

時刻情報を用いる以下の機能を利用しない場合は、チェックを外してください。

- ・クエリを付加する(暗号化する)
- ・SSTouch

▼ランプ

ランプの設定をするときは、[ランプ設定画面を開く] ボタンを押します。ランプ画面が開きます。

→ [「3-3-4-1 ランプ画面」〈P.43〉](#)

▼音声

音声の設定をするときは、[音声設定画面を開く] ボタンを押します。音声画面が開きます。

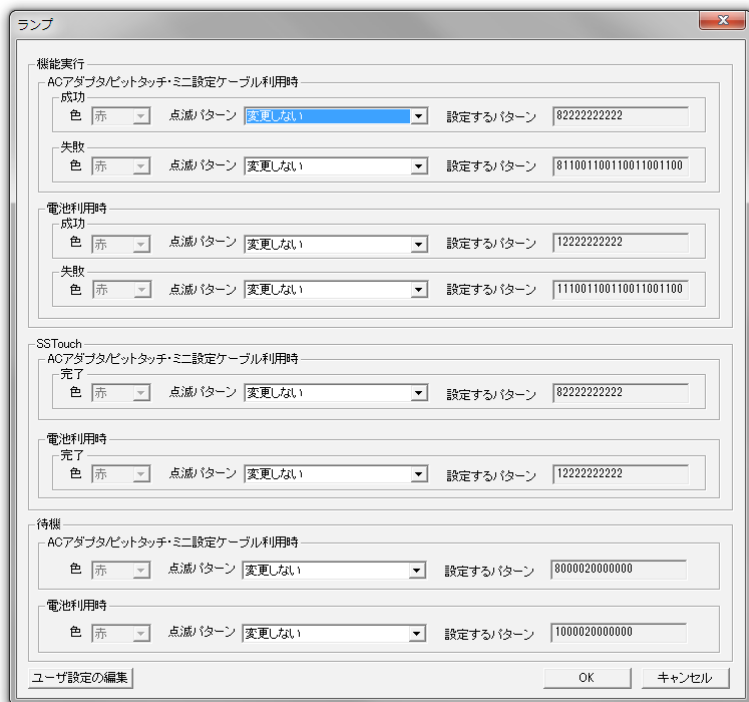
→ [「3-3-4-3 音声画面」〈P.46〉](#)

3-3-4-1 ランプ画面

本機器のランプの設定を行います。

■設定方法

1. 詳細設定画面の本体設定タブで、[ランプ設定画面を開く] ボタンを押します。
ランプ画面が開きます。



▼機能実行

機能を実行した後の成功時、失敗時のランプについて、電源種別ごとに設定します。

▼SSTouch

SSTouch 音の再生完了時のランプについて、電源種別ごとに設定します。

▼待機

本機器が待機状態のときのランプについて、電源種別ごとに設定します。

色	[点滅パターン] で固定パターンを選択した場合に、ランプの色を設定します。赤、青、緑、紫、水色、黄色、白の中から選択します。
	※ その他の点滅パターンでは選択できません。
点滅パターン	ランプの点滅パターンを、「変更しない」「固定パターン」「ユーザ設定パターン」「点灯しない」の中から選択します。「ユーザ設定パターン」を選択した場合は、ユーザ設定パターンを必要に応じて編集してください。
設定するパターン	色、点滅パターンをユーザ設定の編集で利用できる形式で表示します。ユーザ設定パターンにそのまま利用できます。

▼ユーザ設定の編集

独自の点滅パターンを作成するときは、[ユーザ設定の編集] ボタンを押します。
ユーザ設定ランプ画面が開きます。

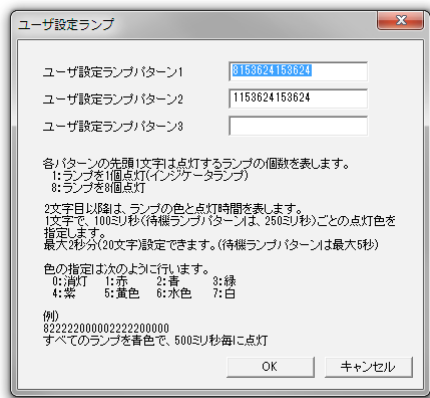
→ [「3-3-4-2 ユーザ設定ランプ画面」](#)〈P.45〉

3-3-4-2 ユーザ設定ランプ画面

独自のランプ点滅パターンを作成します。3種類まで保存できます。

■設定方法

1. ランプ画面で、[ユーザ設定の編集] ボタンを押します。
ユーザ設定ランプ画面が開きます。



2. ユーザ設定ランプパターン 1 ~ 3 を必要に応じて編集します。
3. [OK] ボタンを押します。

MEMO

各ユーザ設定ランプパターンの初期値は以下になります。

- ・ユーザ設定ランプパターン 1 : 8153624153624
- ・ユーザ設定ランプパターン 2 : 1153624153624
- ・ユーザ設定ランプパターン 3 : (空白)

3-3-4-3 音声画面

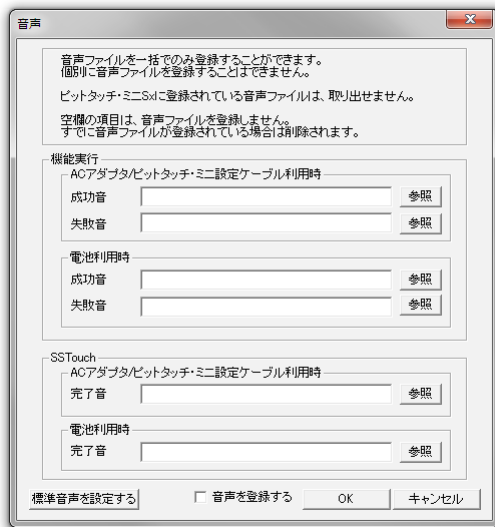
本機器が再生する音声の設定を行います。

■設定方法

1. 音声ファイルをパソコンに用意します。
ユーザが追加できる音声フォーマットは以下の通りです。

チャンネル 1	(モノラル)
コーデック	8bit PCM
サンプリング周波数	8kHz, 16kHz
音声ファイル合計 最大サイズ	252K バイト (252 × 1024 バイト) 16kHz サンプリングで約 16 秒

2. 詳細設定画面の本体設定タブで、[音声設定画面を開く] ボタンを押します。
音声画面が開きます。



▼機能実行

機能を実行した後の成功音、失敗音について、電源種別ごとにパソコン上の音声ファイルを選択します。

各音声ファイルへのパスを入力するか、[参照] ボタンを押して音声ファイルを選択します。

▼SSTouch

SSTouch 音の再生完了時の音声について、電源種別ごとにパソコン上の音声ファイルを選択します。

各音声ファイルへのパスを入力するか、[参照] ボタンを押して音声ファイルを選択します。

▼音声を登録する

音声を登録する際は、[音声を登録する] にチェックを入れて、[OK] ボタンを押してください。この状態で [設定／再起動] ボタンを押すと音声を設定します。

[〈P.50〉](#)

チェックを入れない場合、既に本機器に登録されている音声は変更されません。



重要

新たに音声を登録すると、既に本機器に登録されている音声ファイルはすべて削除されます。

音声を個別に登録、変更することはできません。

空欄で登録した項目は音声を再生しません。



重要

本機器に登録した音声ファイルは取り出すことができません。音声ファイルの管理はお客様ご自身でお願いします。

▼標準音声を設定する

すべての音声を標準音声にするときは、[標準音声を設定する] ボタンを押します。標準音声のファイルパスが設定されます。

音声を登録する際は、[音声を登録する] にチェックを入れて、[OK] ボタンを押してください。この状態で [設定／再起動] ボタンを押すと音声を設定します。

[〈P.50〉](#)

MEMO

標準音声ファイルは以下になります。

- ・ 成功音 (ピロリン) : mini_ok.wav
- ・ 失敗音 (ジャン) : mini_ng.wav
- ・ SSTouch 完了音 (シャラララン) : sst_fin.wav

3-3-5 タブ共通

詳細設定画面のすべてのタブで設定した情報について、本機器への書き込みや設定ファイルへの保存を行います。



重要

赤枠の箇所に設定時の注意事項が表示されますので、ご確認ください。

▼ファイルに保存

設定した情報を設定ファイルに保存するときは、[ファイルに保存] ボタンを押します。

MEMO

音声設定については、音声ファイルのファイルパス（絶対パス）を保存します。音声ファイルは保存しません。設定ファイルを読み込む際、パソコン上の音声ファイルは設定ファイルを保存した際と同じファイルパスに保存されている必要があります。

▼パソコンの時刻に合わせる

[パソコンの時刻に合わせる] にチェックを入れると、[設定／再起動] ボタンを押したときに本機器の時刻をパソコンの時刻に合わせます。

▼設定／再起動

1. 設定した情報を本機器に書き込むときは、[設定／再起動] ボタンを押します。



重要

設定の書き込み中は、すべてのランプが緑で点滅します。
この間は、絶対に本機器の電源を OFF にしたり、専用ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。

2. 書き込みが完了すると、本機器が再起動します。

3. 再起動後に設定完了ダイアログが表示されます。

MEMO

同じ機器設定を複数の機器に連続で行う場合は、オプション画面の [機器設定の書き込み後、詳細設定画面を閉じる] のチェックボックスを外します。
本機器への設定後も詳細設定画面が開いたままになります。〈P.51〉

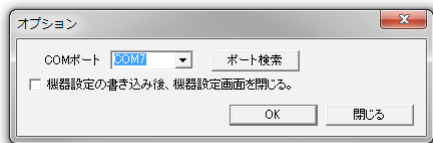
▼閉じる

詳細設定画面を閉じるときは、[閉じる] ボタンを押します。

3-4 オプション画面について

■設定方法

1. メイン画面の [編集] メニューから [オプション] を選択すると、オプション画面が開きます。



▼ COM ポート

COM ポート

本機器を接続している COM ポートを選択します。COM1 から COM256 までをプルダウンメニューから選択します。設定ツール起動時に本機器が接続されていた場合、その COM ポートが選択されています。

▼ポート検索

機器が接続されている COM ポートを自動で検索するときは、[ポート検索] ボタンを押します。機器が見つかった場合は COM ポートを自動的に変更します。

MEMO

ポート検索を行う場合は、設定ツールを起動しているパソコンに、設定ケーブルが 1 本だけ接続されている状態にしてから検索を実行してください。

▼機器設定の書き込み後、機器設定画面を閉じる

機器設定画面（詳細設定画面／かんたん設定画面）で [設定／再起動] ボタンを押して、本機器に設定を書き込んだあと、機器設定画面を閉じるかどうかを設定します。複数台の機器に連続して同じ設定を書き込む場合は、チェックを外すことをおすすめます。

3-5 メンテナンス情報の保存画面について

本機器の設定などの情報をまとめてファイルに保存します。サポートを受ける場合に必要です。

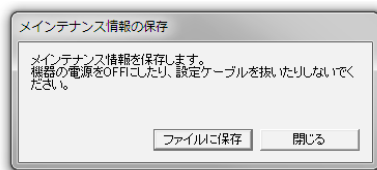
■保存方法



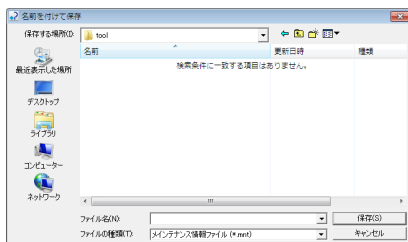
重要

通信中は、すべてのランプが緑で点滅します。この間は、絶対に本機器の電源を OFF にしたり、専用ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。

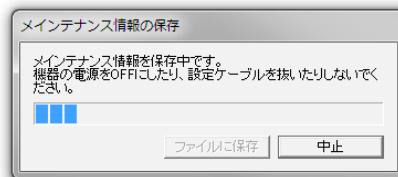
1. メイン画面の [通信] メニューから [メンテナンス情報の保存] を選択すると、メンテナンス情報の保存画面が開きます。
「メンテナンス情報」とは「機器設定」「ログ」「機器情報」をまとめたファイルです。



2. [ファイルに保存] ボタンを押すと、「ファイル保存ダイアログ」が開きます。適当なファイル名を指定して [保存] ボタンを押します。

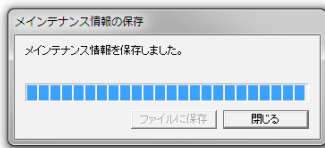


3. 次のダイアログが開きます。



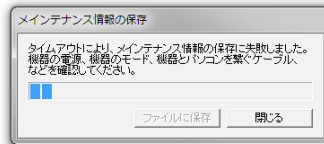
※ メンテナンス情報の保存を中止したい場合は [中止] ボタンを押します。

4. メンテナンス情報が正しく保存された場合、次のダイアログが開きます。
[閉じる] ボタンを押します。



MEMO

メンテナンス情報が正しく保存されなかった場合、次のダイアログが開きます。機器の電源、機器のモード、機器とパソコンをつなぐ専用ケーブルなどを確認してください。〈P.60 [トラブルシュート](#)〉
[閉じる] ボタンを押します。



3-6 ファームウェアの更新画面について

本機器のファームウェアを更新します。

■設定方法

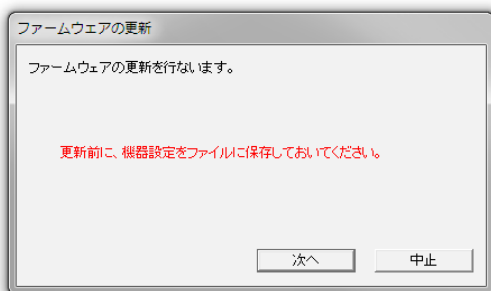


重要

ファームウェアの更新中は、絶対に本機器の電源を OFF にしたり、専用ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。ファームウェアを更新する前に設定を設定ファイルとして保存してください。〈P.49〉

1. メイン画面の [通信] メニューから [ファームウェアの更新] を選択すると「ファームウェアの更新画面」が開きます。

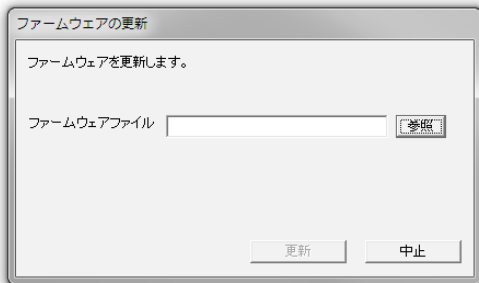
[次へ] ボタンを押します。



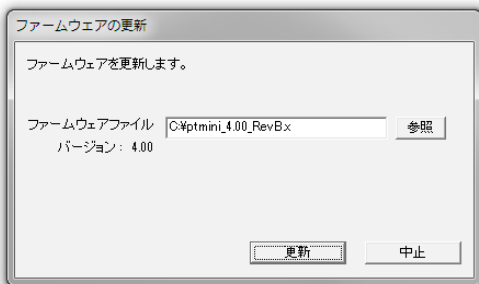
2. ダイアログの説明に従い、本機器を「ファームウェア更新モード」にします。インジケータランプ（青）とすべてのランプ（青）が交互に点滅していることを確認して、[次へ] ボタンを押します。



3. [参照] ボタンを押して、ファームウェアファイルを選択します。

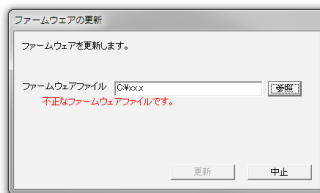


4. 正しいファームウェアファイルの場合は画面にバージョンが表示されます。
正しいファームウェアファイルを選択して、[更新] ボタンを押します。

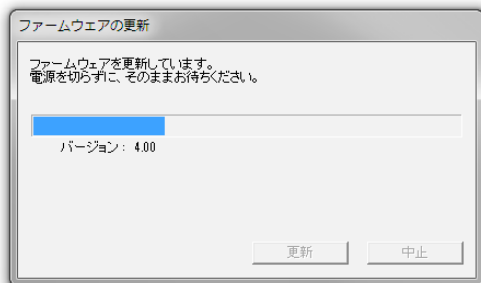


MEMO

不正なファームウェアファイルの場合は「不正なファームウェアファイルです。」と表示されます。正しいファームウェアファイルを選択して [更新] ボタンを押します。



5. 「ファームウェアを更新しています。電源を切らずに、そのままお待ちください。」と画面に表示されます。

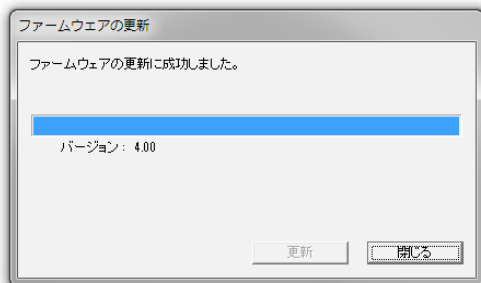


ファームウェアの更新中は、絶対に本機器の電源を OFF にしたり、設定ケーブルを抜かないでください。本機器の故障の原因となります。

6. 「ファームウェアの更新に成功しました。」と画面に表示されるので、[閉じる] ボタンを押します。

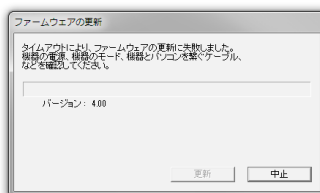
ファームウェアの更新が終わり、本機器が正常に起動し、起動音「ピロリロ」が鳴ります。

※ DIP スイッチの状態によっては音が鳴りません。



MEMO

ファームウェアの更新に失敗した場合、次のダイアログが開きます。
機器の電源、機器のモード、機器とパソコンをつなぐ専用ケーブルなどを確認してください。〈P.61 トラブルシュート〉
[中止] ボタンを押します。

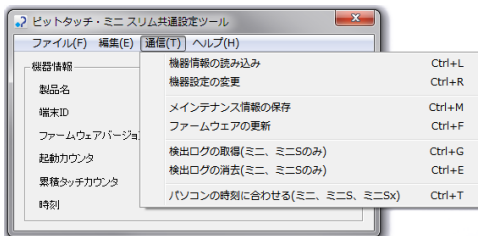


3-7 時刻合わせ画面について

本機器の時刻をパソコンの時刻に合わせます。

■設定方法

1. メイン画面の「通信」メニューから「パソコンの時刻に合わせる（ミニ、ミニ S、ミニ Sx）」を選択します。



2. 次のダイアログが開きます。「OK」ボタンを押します。



MEMO

かんたん設定、詳細設定からも時刻合わせができます。<P.25> <P.50>

付録

トラブルシューティング

本章の内容で解決しない場合は、販売元へお問い合わせください。

■ FeliCa 機能実行利用時

●おサイフケータイをかざしても反応しない／機能の実行に失敗する

- 携帯電話はおサイフケータイですか？確認してください。
- おサイフケータイが対応機種かどうか、当社ホームページをご確認ください。
- おサイフケータイの FeliCa マークを本機器の FeliCa 読み取り部に当て、音が鳴るまでかざし続けてください。他の部分を本機器にかざしても、正しく検出されません。お使いのおサイフケータイの取扱説明書を確認してください。
- 携帯電話の IC カードロックの設定を確認してください。ロックが ON になっていると、本機器にかざしても検出されません。お使いのおサイフケータイの取扱説明書を確認してください。
- おサイフケータイ上で他のアプリケーションが起動していませんか？アプリケーションを終了してからかざしてください。
- DIP スイッチの状態や設定によっては、ランプが光らなかつたり音声が鳴らない場合があります。
- FeliCa 読み取り部に障害物はありませんか？障害物を取り除いてください。
- 近くに別の非接触 IC リーダー／ライターはありませんか？誤動作する可能性があります。離してご使用ください。
- 飾り紙やシールに金属が含まれていませんか？
- おサイフケータイの電源を一度切ってから入れ直してください。
- おサイフケータイのバッテリーを一度外してから電源を入れ直してください。

●ピットタッチ・ミニとピットタッチ・ミニ S、ピットタッチ・ミニ Sx の見分け方は？

- 電源スイッチを ON にしたときの起動音が違います。ピットタッチ・ミニは「ピポ」、ピットタッチ・ミニ S は「ピポピ」、ピットタッチ・ミニ Sx は「ピロリロ」と鳴ります。

■ NFC 機能実行利用時

● NFC スマートフォンをかざしても反応がない、または SSTouch 音が鳴る

- かざした NFC スマートフォンが対応機種であるかどうかを確認してください。対応機種については、当社ホームページをご確認ください。
- かざす位置によっては正しく NFC スマートフォンを検出できないことがあります。本機器の FeliCa 読み取り部にかざす位置を変えてください。
- NFC スマートフォンをロックしたままかざすと、ブラウザ起動はできません。ロックを解除して再度かざしてください。
- NFC スマートフォンの設定で、NFC 機能を有効にして、再度かざしてください。なお、設定方法については、お使いの NFC スマートフォンの取扱説明書を確認してください。
- 本機器の設定で、NFC スマートフォン設定の「NFC スマートフォン検出動作」を見直してください。

■クエリ付加に関すること

- クエリを付加した場合、おサイフケータイ、おサイフケータイスマートフォン、NFCスマートフォンに意図した URL が送られない

クエリを付加しない設定で運用する

→ アクセスしたい URL を設定してください。

例) <http://example.com/xxx.cgi>

クエリを付加する設定で運用する

→ 「?」を URL 末尾につけてください。

例) <http://example.com/xxx.cgi?>

本機器が付加するクエリに加えて、さらに独自のクエリ（固定値）を追加して運用する

→ 固定値のクエリをさらに追加したい場合は、以下のように URL を記述してください。

例) <http://example.com/xxx.cgi?region=12&>

この例では、「region=12」というクエリを固定で追加できます。

注意点は以下の通りです。

- ・ 必ず「&」を末尾につけてください。
- ・ クエリ名「小文字英字（a～z）」は、ピットタッチ・ミニ Sx で予約語としてしていますので、使用しないでください。

■トルカ / i アプリ / au ケータイクーポンについて

- トルカについて知りたい

→ NTT ドコモの技術情報をご覧ください。

<http://www.nttdocomo.co.jp/service/developer/make/content/toruca/index.html>

- i アプリについて知りたい

→ NTT ドコモの技術情報をご覧ください。

<http://www.nttdocomo.co.jp/service/developer/make/content/iappli/index.html>

- au ケータイクーポンについて知りたい

→ KDDI の技術情報をご覧ください。

http://www.au.kddi.com/ezfactory/tec/spec/keitai_coupon/index.html

■本体のトラブル

- インジケータランプ（緑）とすべてのランプ（赤）が交互に点滅する

→ 設定が正しくないおそれがあります。設定を確認してください。

→ 設定されている時刻が不正な値となっているおそれがあります。時刻を設定し直してください。

→ 故障のおそれがあります。お手数ですが、お買い求めになった販売元へご連絡をお願いします。

- インジケータランプ（赤）とすべてのランプ（赤）が交互に点滅する

→ 故障のおそれがあります。お手数ですが、お買い求めになった販売元へご連絡をお願いします。

●インジケータランプ（青）とすべてのランプ（青）が交互に点滅する

- 本機器を再起動してください。
- 故障のおそれがあります。お手数ですが、お買い求めになった販売元へご連絡をお願いします。

●ランプが光らない／音声が鳴らない／起動しない

- 電源スイッチは ON になっていますか？
- AC アダプタの接続を確認してください。AC アダプタはコンセントと本機器に正しく差し込まれていますか？
- 本機器付属の AC アダプタを使用していますか？
AC アダプタは本機器付属のものをお使いください。付属品以外をご使用になると、故障の原因になります。
- 初めてお使いの場合は、電池端子の皮膜などにより、電源が入らないことがあります。その場合は、乾電池を回したり、何度か乾電池を入れ直してください。
- 乾電池が消耗していませんか？
新しい乾電池に交換してください。
- DIP スwitchの状態によっては、ランプが光らなったり音声が鳴らない場合があります。〈取扱説明書 ● DIP スwitchについて〉
- 設定によっては、ランプが光らなったり音声が鳴らない場合があります。
- 音声は正しく設定されていますか？
音声を空欄で設定すると、その音声は削除され、再生されません。（→ 〈P.47〉）
- 電源を入れ直して 10 秒程度待ってください。
- 故障のおそれがあります。お手数ですが、本機器をお買い求めになった販売元へご連絡ください。

■設定ツール関連のトラブル

●本機器と通信ができない

- 本機器の電源は入っていますか？
電源が入っているか確認してください。
- 設定ケーブルのドライバは正しくインストールされていますか？
- [編集メニュー] の [オプション] の COM ポートの設定は正しいですか？
- COM ポートを使用する他のアプリケーションが起動していませんか？
COM ポートを使用する他のアプリケーションを終了してください。
- 設定ケーブルは専用のケーブルを使用していますか？
設定ケーブルは、本機器をお買い求めになった販売元へお問い合わせのうえ、お買い求めください。（→ 〈P.17〉）
- 設定ツールのインストーラを用いて正しくインストールしましたか？
一度設定ツールをアンインストールし、設定ツールのインストーラでインストールし直してください。
- バスパワー USB ハブを使用していませんか？
バスパワー USB ハブを使用しないでください。

→パソコンに複数のピットタッチ・ミニ Sx が接続されていませんか？
パソコンにピットタッチ・ミニ Sx の 1 台のみを接続し、ポート自動検索を行ってください。(→
[〈P.51〉](#))

●メンテナンス情報の保存に失敗する

→「本機器と通信ができない」を参照してください。(→ [〈P.60〉](#))

●機器設定の変更に失敗する

→「本機器と通信ができない」を参照してください。(→ [〈P.60〉](#))

●機器情報の読み込みに失敗する

→「本機器と通信ができない」を参照してください。(→ [〈P.60〉](#))

●変更した設定どおりに動作しない

- 一部の設定は電源種別ごとに設定をする必要があります。ご確認ください。
- 音声を登録する際、空欄で登録した項目は音声を再生しません。(→ [〈P.47〉](#))
- 音声を登録する際、[音声を登録する] にチェックを入れて登録しましたか？
チェックを入れて登録してください。(→ [〈P.47〉](#))
- 「本機器と通信ができない」を参照してください。(→ [〈P.60〉](#))

●設定ファイルから正しく設定できない

- 音声ファイルはパソコン上に保存されていますか？
設定ファイルには音声ファイルパスを保存します。音声ファイルは保存しません。設定ファイルを読み込む際、パソコン上の音声ファイルは設定ファイルを保存した際と同じファイルパスに保存されている必要があります。

■ファームウェアの更新に関すること

●ファームウェアの更新に失敗する

- 本機器の電源は入っていますか？
電源が入っているか確認してください。
- 「本機器と通信ができない」を参照してください。(→ [〈P.60〉](#))
- 本機器のランプを確認してください。インジケータランプとすべてのランプが交互に青で点滅していることを確認してください。(→ [〈P.54〉](#))
- 正しいファームウェアファイルを選択していることを確認してください。
- ファームウェアファイルが壊れている可能性がありますので、再度取得を行ってください。詳しくはお買い求めになった販売元へお問い合わせください。

●ファームウェア更新モードにならない

→(→ [〈P.54〉](#)) の方法に従って操作してください。

サポートについて

■サポートについて

●機器の保証について

保証については、ピットタッチ・ミニ Sx に添付している保証書／保証規定を参照してください。

●お問い合わせ先

お買い求めになった販売元へお問い合わせください。

「メンテナンス情報」[〈P.52〉](#)が必要です。メールに添付するなどの方法でお送りください。

●設定ケーブルについて

ピットタッチ・ミニ設定ケーブルの入手については販売元へお問い合わせください。

ピットタッチ・ミニ Sx 設定解説書

発行日：2016年10月 第4版

発行：株式会社スマート・ソリューション・テクノロジー
